
KOREA Report

May 2015

CONTENTS

- * Project 1: Yawoori Food Street
- * Project 2: ONE PLATE-asterisk

1. Yawoori Food Street

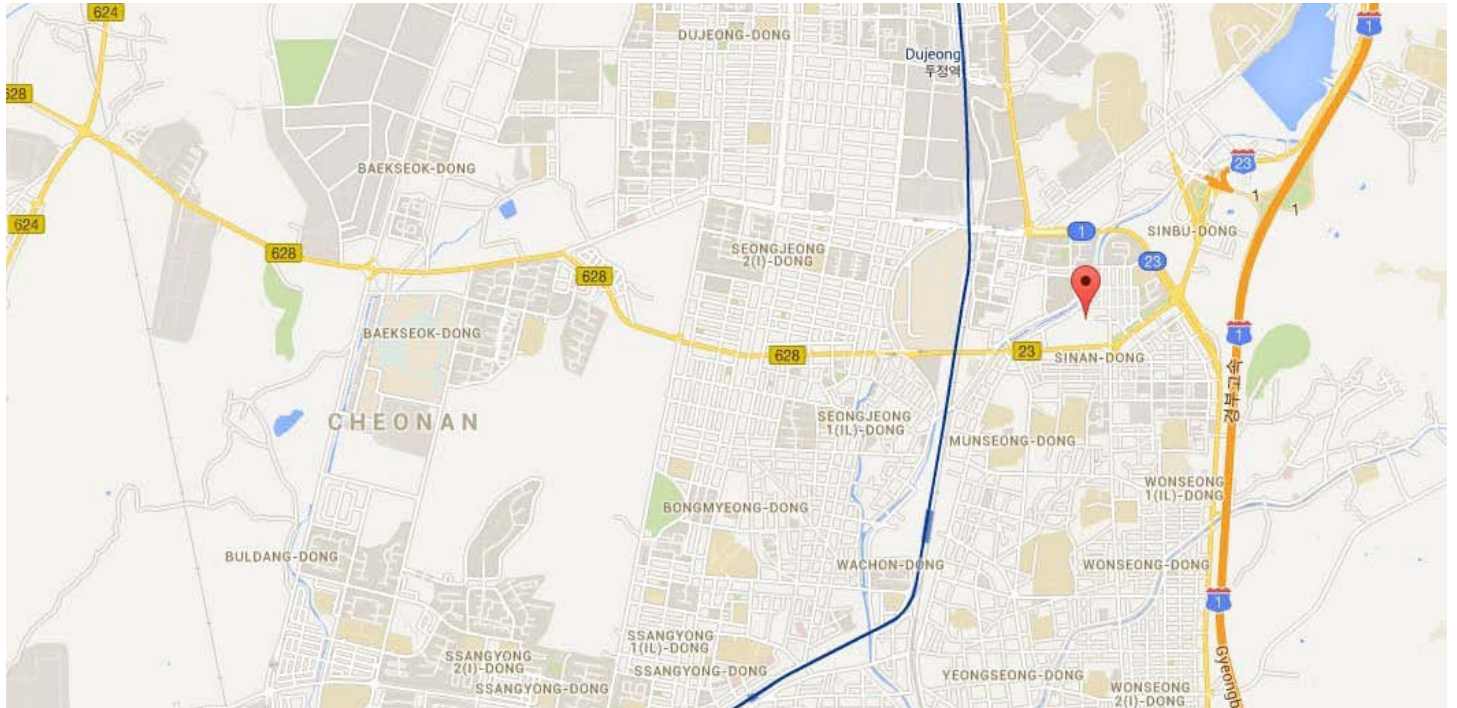
Project Overview ソウルから釜山まで韓国あちこちに知られているグルメを味わうことができるトレンド的な食品売場が忠清南道・天安(チョンアン)新世界百貨店忠清(チュンチョン)店に「フード・ストリート」というブランドでオープンした。特にこのフードストリートにはBIG3百貨店の食品担当者がプッシュしてもびくともしなかった高慢なブランドが大挙誘致したという面では流通業界は驚きを禁じえない様子だ

特に「フード・ストリート」は交通の要地である天安(チョンアン)三叉路に代表される意味を持たせて天安(チョンアン)三叉路市場をモデルに西欧化されたメニューよりは韓国料理に重点を置いて作られていた。デパートの顧客を上下に動かす「トラフィックジェネレーター (Traffic Generator)」として新世界百貨店忠清(チュンチョン)店が他のデパートと差別化させることができる重要なテナントの役割を担当するからユニークな外食ブランドの誘致に力を入れたという。三つの建物を統合してリニューアルを行ったからそれぞれの天井の高さが異なり、導線ごとに少しずつ異なる空間感を出していてウレタン塗装で仕上げた床は自然に空間と調和されていて。フード・ストリートはメニューを中心にゾーンを構成してそのゾーンごとにデザイン要素を変えて面白みを増していた。

Project Details

1. Brand: Yawoori Food Street
2. Type of Business: Restaurant
3. Open Date: 6/2014
4. Size: 3750m2
5. Location: 5F, 354-1, Sinbu-dong, Dongnam-gu, Cheonan-si, Chungcheongnam-do, Korea

Location Map









2. ONE PLATE-asterisk

Project Overview

蔚山(Ulsan)でも都心に商店街が密集しているテラスパークモールの中に「ONE PLATE-asterisk」がオープンした。特にONE PLATE は一つの空間の中にレストランやカフェ、ベーカリー、パブまで様々な機能が混在していて空間に入った人にそれぞれの機能によって心理的に領域を分離させて安定感を感じさせることが最も大きな課題であったとデザイナーはいう。一般的に空間の分離と安定感を与えるためにパーティションを使用するが多い。しかし広くないスペースを窮屈に防いでしまう パーティションを使うことはできなかったという。このような空間の制約またはデメリットを克服する過程で空間全体のコンセプトが誕生した。お店が密集しているモールの中に位置しているレストランは廊下側に向かう面がすべてオープンされて空間の中で和やかで居心地の良い安定感をもつことが難しかったという。それでデザイナーは大胆に廊下側に向かうガラスの壁をすべて熱延鉄板で防いだ。ガラスの壁の上にそのまま 熱延鉄板を覆ったものだから外部では熱延鉄板のファサードを内部では熱延鉄板の裏側をそのまま表している。内部空間の雰囲気演出する要素が可愛いディスプレイなどではなく、空間の構造自体になっているところが特に注目するところだと思う。

Project Details

1. Brand: ONE PLATE-asterisk
2. Type of Business: Restaurant
3. Open Date: 11/2013
4. Size: 165m2
5. Location: 2F, Terrace Park, Ilsan-dong, Dong-gu, Ulsan, Korea

Location Map

